



風のスタジオ情報

参加費
1回 1,500円

対象
18歳以上
(定員7名)

持ち物
動きやすい服装、
靴下、タオル、飲み物

講師
坂上 健



LINE 公式
アカウント

ダンサーが教える

ストレッチ ワーク

日時

7/3(月)・5(水)・17(月)・19(水)
いずれも 14:00-15:10

手軽に予約、
問い合わせができる♪

お問合せ

いわてアートサポートセンター
風のスタジオ
TEL. 019-604-9020
E-mail. kaze@iwate-arts.jp

鉾屋町界隈
情報

あさ顔プロジェクト実施中 ～あさ顔で旧街道に彩りを～

盛岡町家が並ぶ旧街道の、街並み景観づくりの取組として恒例となっている「あさ顔プロジェクト」を今年も実施中です♪
歴史風情残る街並みに、あさ顔が彩りと潤いとともにより涼しさを演出します。歩いて散策、車の車窓からも、鉾屋町界隈の美しい街並みをぜひ楽しんでください。

地域住民の皆さんが大切に育てるあさ顔は、お盆前後に見頃を迎えます。

あさ顔プロジェクトは9月中旬頃まで実施予定です。

【お問い合わせ】

NPO 法人盛岡まち並み塾事務局
所在地 〒020-0827 盛岡市鉾屋町 3-15
「大慈清水御休み処」内
※大慈清水のすぐ近くです♪

TEL 019 - 656 - 1603
営業時間 10:00 ~ 16:00 (水曜日定休)



もりおか町家・風の通信



寺山修司演劇祭 2023

◎劇団赤い風「中国の不思議な役人」

作：寺山修司 演出：大森健一

日時：7月1日(土) 14:00開演 / 18:00開演
2日(日) 14:00開演 開場30分前

料金：前売 一般1,500円 学生・シニア(65歳以上)1,200円
当日各300円増し

お問合せ：TEL 090-3755-5158 (劇団赤い風制作部)

◎劇団しばいぬ Re: 寺山 theater vol.2

「白夜__An Intermezzo 一幕劇のための作品」

作：寺山修司 演出：夏坂俊也

[出演] 能登谷昂毅 岡村祐作 伊藤寛夏 ほか

日時：7月8日(土) 19:00開演
9日(日) 14:00開演 / 18:00開演

料金：一般 前売1,000円 当日1,500円
高校生以下 一律 500円

お問合せ：TEL 080-6024-4388 (劇団しばいぬ)

寺山修司祭 2023
詳細はこちら↓



プレイガイド：風のスタジオ、もりおか町家物語館、カワトク、
(2公演共通) プラザおでって

発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 盛岡南大通ビル3階
TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146

E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp

本部 HP



【肴町事務所・風のスタジオ】

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階

TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021

E-mail kaze@iwate-arts.jp URL https://kaze.iwate-arts.jp

<窓口営業時間> 月~土 9:30~17:30

<施設利用可能時間> 9:30~21:30 ※日及び祝日・年末年始休み

風のスタジオ HP



【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉾屋町10-8

TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913

E-mail machiya@iwate-arts.jp URL https://machiya.iwate-arts.jp

<開館時間> 9:00~19:00 (最終入場 18:30) ※浜藤ホールのみ利用時は 21:30 まで

<大正蔵1階ショップ&カフェ営業時間> 10:00~17:00

<休館日> 毎月第4火曜(祝日の場合はその翌日) 年末年始 12/29~1/3

<入館料> 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

大正蔵1階
「時空の商店街」
SHOP & CAFE
インスタグラム



もりおか町家物語館 HP

鉾屋町が今年も朝顔で華やかに彩られます

※写真は以前のものです



もりおか町家物語館

★7月は25日(火)が休館日です★

【盛岡市所蔵美術品展】

「海外作家～農村風景～」

盛岡市所蔵の美術品の中から、かつて盛岡橋本美術館で所蔵していた海外作家の作品で、農村を描いたバルビゾン派の作品、計7点を展示します。

< 会期 > ～ 7/23 (日)
9:00～19:00 (最終入場 18:30)

< 会場 > 大正蔵1階 展示コーナー

～次回展示～

「橋本花と金子千恵子」

< 会期 > 7/31 (月)～9/24 (日)
9:00～19:00 (最終入場 18:30)

町家のお化け屋敷

あのお屋敷にはいってはいけない。
Don't enter that SPOOKY HOUSE

この夏。入ってはいけないあのお屋敷が町家にあらわれる！

< 日時 > 7/28 (金)～8/20 (日)
10:00～17:00 (最終入場 16:30)
★8/12 (土)、19 (土)
最終入場 18:00 まで

< 会場 > もりおか町家物語館 浜藤ホール
< 料金 > 一般 800円 高校生以下 400円

「大正蔵1階 SHOP & CAFE」 <オススメ商品のご案内>

今月で紹介するのは 南部鉄器「夏モチーフ風鈴」
(種類：夕立 / 線香花火 / シャボン玉 / 花)

リーーン と澄み渡る涼しい音色は、盛岡の夏の音として長く親しまれてきました。お寺やお堂の風鐸ふうたくが由来だけに風鈴の音は魔除けや厄除けの力があるとされています。ひとつひとつ手づくりの風鈴はお土産にもぴったり！

岩鑄 南部鉄器風鈴 短冊2枚つき ¥1,980 (税込)
(町家物語館オリジナル短冊と、無地短冊付で自分だけの風鈴を楽しめます♪)



この他、ショップでは盛岡の工芸品や地酒、銘菓など、賑わいに溢れた品揃えで皆様のお越しをお待ちしております。

営業時間：10:00～17:00

「伝統文化子供教室 in 盛岡」

< 開催日 > 8/26 (土) 各教室5回ずつ
< 会場 > もりおか町家物語館 ほか
< 分野 > 茶道・日本画・和太鼓・将棋
< 参加料 > 無料 ※保険加入料¥800 (要申込)

※詳細は*いわてアートサポートセンターHP*をご覧ください。→

< 問合せ > *いわてアートサポートセンター 風のスタジオ*
TEL 019-604-9020



申込フォーム



コミュニティスペース DOMA
展示情報

木と紙のクラフト展

鈴木幸夫さんによる木製の帆船模型や建築物、ペーパークラフトなどを展示しています。ぜひ、ご覧ください。

会期：～7月14日(金)
開催時間：9:00～19:00 (最終入場 18:30)
最終日～16:00 まで

一盛会かな小作品展

一東書道会 岩手支局 一盛会のかな書道作品を展示します。ぜひ、ご覧ください。

会期：7月21日(金)～23日(日)
開催時間：9:00～19:00 (最終入場 18:30)

会場：もりおか町家物語館 母屋1階 (※旧カフェ DOMA)

※こちらで作品を展示することができます。詳しくは当館までお問合せください。

リレーコラム No.79

「2023町家のお化け屋敷」企画・制作の思い

いつの時代の子どもの心、どんな町にもお化け屋敷がある。もし無かったら心の中、偽りの記憶を作る。それは大人だって同じ。噂を立て、自分の町にお化け屋敷や幽霊屋敷を作る。自分とは異なるもの、自分の力ではどうしようもない畏怖なるものとして「お化け」を生み出す。それはこの人生と世界を退屈にしないため、退屈で頭が狂ってしまわないための対策だ。人間は神の創造物ではなく、人間こそ神を作り、悪魔や幽霊、化け物、何かがおかしいものなど、本当に存在するのかわからぬものを作る専門家だ。

私はこの夏、誰の心にもあるお化け屋敷を作りたいと思っている。少年時代、お化け屋敷やサーカス小屋に行きたくてたまらなかった。しかし、貧しさ故に、ついぞ行けなかった。私のお化け屋敷作りは、大人になった私が、作る立場を手に入れた私の少年時代の貧しさへのリベンジであり闘争だ。私が作ろうとするお化け屋敷には、お化けなんか一個もない。闇の中に、その香りその微風に、その音に、その静寂に置かれ飾られているものたちが、あなたの脳と心からたくさんのお化けを引き出し、屋敷の中をいっぱいにする。

この町家のお化け屋敷の発案者である直木賞作家の高橋克彦さんは昭和という時代のイメージでプロデュースしたいとのこと。チラシには姉と弟を昭和から連れて来た。チラシにお化けそのものは描かないコンセプトとした。女の子一人だと、屋敷を「訪ねる者」なのか、「屋敷に棲むモノ」なのかわからない。幼い弟と並ばせることで「訪ねる者」と明確にした。チラシの二人は、少年少女時代のあなた自身で、あなたは、この夏、ひと夏現れる「あの屋敷」、町家を訪れなければならない。お待ちしております。

ナカムラユウコウ